Java アプレットとは ・・・ ウェブブラウザ上で動作する Java プログラム → Java を利用してホームページ上に文字や図形(グラフィックス)を描くことができる

◆Java アプレットの実行環境



(注) 下線部の名前は必ず同じにすること

◆Java アプレットの実行

<方法その1> アプレットビューアで実行(簡易ブラウザによるアプレットの実行)

①Eclipse の「実行」をクリック(通常の実行方法と同じ) ※アプレットビューアの画面サイズを変更したいとき 「実行」-「実行の構成」-「パラメータ」で「幅」と「高さ」を変更する

<方法その2> ブラウザ上で実行

①Java アプレットの class ファイルを用意する(bin フォルダにできる) ②HTML ファイルを作成し、①の class ファイルと同じフォルダに置く ③ブラウザで HTML ファイルを表示する

◆Java アプレット作成上のポイント

- ・import するクラス → $[java. applet. *] \geq [java. awt. *]$
- ・アプレットの中には main()メソッドは書かない。代わりに paint()メソッドを入れる。
- ・画面表示に関するメソッドの例

 文字表示 → g. drawString("メッセージ", x, y)
直線 → g. drawLine(x1, y1, x2, y2)
四角形 → g. drawRect(x, y, haba, takasa)
円 → g. drawOval(x, y, haba, takasa)
色の設定 → g. setColor(Color. 色名)
フォント → font=new Font(null, Font. PLAIN, 20) g. setFont(font)



(注)「draw」を「fill」に変えると塗りつぶしになる